

# 国が請求却下求める

## 地裁弁論 大垣情報漏えい訴訟

西濃地方での風力発電施設建設を巡り、反対する住民の個人情報が大垣署員が中部電力子会社のシーテック(名古屋市)に提供したとされる問題で、大垣市の六十代の男女四人が、県と国に対し、保管していると思われる個人情報の削除を求めた訴訟の第一回口頭弁論が十六日、岐阜地裁であった。

訟とは別に、プライバシー権などを侵害されたとして損害賠償を求め県を提訴している。

2018.4.17  
中日新聞

西濃地方での風力発電施設建設を巡り、反対する住民の個人情報が大垣署員が中部電力子会社のシーテック(名古屋市)に提供したとされる問題で、大垣市の六十代の男女四人が、県と国に対し、保管していると思われる個人情報の削除を求めた訴訟の第一回口頭弁論が十六日、岐阜地裁であった。

国は「抹消を求める対象が何であるのかが特定されていない」などとして、請求の却下を求めた。県は原告らの個人情報収集、保有しているか明らかにしておらず、その上で「一般論として、県警の情報収集や保有は適法」などとして、請求

## 情報の抹消請求 県は棄却求める

### 大垣署漏洩巡る訴訟

大垣市内の風力発電施設建設をめぐる、大垣署に不当に個人情報を集められ、中部電力子会社「シーテック」に伝えられたとして、住民4人が県と国に情報の抹消を求めている訴訟の第一回口頭弁論が16日、岐阜

地裁であった。県は請求の棄却を、国は却下をそれぞれ求めた。

答弁書によると、県は「警察による情報収集活動の具体的な内容を明らかにすることは、公共の安全と秩序の維持に影響を及ぼす」などと主張。国は「原告らが抹消を求めている対象が何であるか特定されていない」などとしている。

(松浦祥子)

2018.4.17 朝日新聞

## 個人情報の抹消 県が棄却求める

### 岐阜地裁

大垣市などで中部電力子会社シーテック(名古屋市)が計画している風力発電施設の建設を巡り、県警が保有する住民の個人情報を同社に提供するなど利用したため人格権を侵害されたとして、反対派の住民4人が国と県を相手取って県警と警察庁に保有する4人の個人情報の抹消を求めた訴訟の第一回口頭弁論が16日、岐阜地裁(池町知佐子裁判

2018.4.17  
岐阜新聞

長)であり、国は訴えの却下を、県は請求の棄却をそれぞれ求めた。

答弁書で、国は「抹消を求める対象が特定されていない」と主張。県は原告の個人情報保有し利用しているかどうかを認否しないなどとしている。

訴状によると、大垣署員は4人の承諾なく収集した個人情報をもとに2013、14年に少なくとも4回、同社に提供した。4人は、警察が保有する個人情報の使用差し止めと抹消を求めている。

## 個人情報抹消 請求却下求める

第1回口頭弁論で国

中部電力の子会社「シーテック」(名古屋)が大垣市などに計画する風力発電施設を巡り、個人情報を大垣署が同社に漏ら

したとして、国と県に個人情報の抹消を求めた追加訴訟の第1回口頭弁論が16日、岐阜地裁(池町知日子裁判長)であり、国は請求却下を求めた。係争中の損害賠償訴訟と併合審理された。原告の近藤ゆり子さ

ん(68)は意見陳述し、「警察は恣意的判断で私の個人情報を収集し、利用している。絶対に許せない」と訴えた。国は答弁書で「原告らが抹消を求める対象

2018.4.17  
毎日新聞

## 県・国 争う姿勢示す

中部電力の子会社シーテック(名古屋)が計画する風力発電施設の建設を巡り、計画に反対する住民らの情報を大垣署が違法に収集したなどとして、住民らが県と国に、保有する個人情報抹消を求めた訴訟の第1回口頭弁論が16日、岐阜地裁であった。

県は「警察の今後の情報収集活動が困難になり、公共の安全と秩序の維持に重大な影響を及ぼす恐れがある」として、原告側の請求棄却を求め、争う姿勢を示した。国も「請求の範囲が特定されていない」として請求の却下を求めた。

2018.4.17 読売新聞

が何であるのかが特定されていない」として、原告の請求却下を求めた。県は「警察による情報収集活動の具体的な内容については認否を留保する」とした。訴状によると、県警と警察庁が保有しているとされる住民4人の個人情報人格権を侵害しているとして個人情報の抹消を求めている。

【横田伸治】